

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成26年7月11日 NO.14

おまけで砂場も作ってしまいました！

太くて大きく重たい丸太を見て、これは花壇だけでなく、何か他にも利用できないかと考えていたところ、低学年用の造形砂場を作って、その枠にすればいいのだという天の声を聞きました。早速、砂場から砂を運び入れ完成。子ども達が楽しそうに遊んでいる姿を見る事ができとても嬉しく思いました。しかし、砂場が完成すると、ペットボトルに水を入れては、ジャージャーと砂にかけて遊び始め、やりたい放題であったり、砂を外に出したりと、砂場を設置することにより、課題も噴出しているようです。砂場の使い方などは、今後、低学年が自分たちできまりを作り、自分たちで管理できるようにさせたいと考えています。ここで、お願いですが、もし不要になった砂場で使用するおもちゃなどがご家庭にありましたならば、寄付していただくと大変助かります。

また、砂場の付録として、その近くにはケヤキの丸太で作ったちょっとかわいいテーブルとイスも置きました。さらに、校長先生手作りの木のベンチも作成しました。この場所が、子ども達みんなの楽しい遊びの広場になってくれることを願っています。今後、草花遊びがすぐにできるスペースや、ターザンごっこ・木登りごっこができるように、ロープなども設置していこうかとも考えています。どこまで夢が実現できるかは確かではありませんが、楽しみにして下さい。

